

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	高悪性軟部腫瘍に対する超音波ガイド下手術の有用性 [倫理審査受付番号：第 4656 号]
研究責任者氏名	橘 俊哉
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2024 年 3 月 23 日 ~ 2024 年 5 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：高悪性軟部腫瘍 / 診療科名等：整形外科
	受診日：西暦 2015 年 1 月 1 日 ~ 2020 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他 ()
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他 ()
研究目的・意義	当科では悪性軟部腫瘍に対して超音波診断装置を用いて手術を行っております。本研究の目的は、この超音波ガイド下手術の有用性を検証することです。本研究により、超音波ガイド下手術が悪性軟部腫瘍の再発率の減少に有用な術式であることを証明できると考えています。
研究の方法	悪性軟部腫瘍に対する手術には、腫瘍から十分な距離を取った切除縁が必要です。従来の触診による手術と、当科で 2017 年頃から行なっている術中に超音波診断装置を用いて切除縁を評価しながら行う手術との臨床成績を比較検討します。2015 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までの期間に、兵庫医科大学病院で悪性軟部腫瘍に対して初回手術を施行し 24 ヶ月以上 follow-up を行い本研究開始まで定期的な MRI や CT による再発、転移の有無の検査を行った患者さん、かつ、術前に MRI を撮影した上で MRI によって切除縁を計画した症例を対象とします。検討項目は年齢、性別、腫瘍径、腫瘍の局在、手術時間、術中出血量、切除縁評価、24 ヶ月以上の経過観察期間での局所再発の有無、同期間での転移の有無です。

個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：整形外科 担当者氏名：川口貴之（助教） [電話]（平日 09～17時）0798 - 45 - 6452 （上記時間以外） 0798 - 45 - 6111